

国家公務員を目指すあなたへ！
～九州・沖縄 労働局からのお知らせ～

2018

都道府県労働局は、「働く」ということに関連する様々なセクションを、総合的・一元的に運営しながら、地域に密着した労働行政を担うことを目的とした、厚生労働省の地方機関です。

国家公務員を目指す皆さん！都道府県労働局で働いてみませんか！



九州・沖縄ブロック都道府県労働局



ひと、暮らし、未来のために

□ リーフレット 目 次 □

◇ 平成30年度 九州・沖縄ブロック労働局 業務説明会(日程)

◇ 平成30年度 九州・沖縄ブロック労働局 官庁訪問(日程)

◇ 先輩に聞いてみました

九州・沖縄ブロックの労働局やハローワークで勤務している先輩たちに、いろいろと聞いてみました。



厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

平成30年度 九州・沖縄ブロック労働局

業務説明会

九州・沖縄ブロックの労働局では、国家公務員試験一般職試験（大卒程度）の一次試験合格者を対象として、下記の日程で「業務説明会」を開催いたします。ご参加を希望される方は、各労働局へ電話で予約をお願いします（受付時間：9時00分～17時00分。ただし、12時00分～13時00分を除く。）。なお、「業務説明会」は、採用面接・面談等ではなく、官庁訪問開始前に、一般職採用者の業務内容等についての情報を提供することを目的とするものであり、「業務説明会」に参加しなかったことで、採用選考において不利益な取扱いをするものではありません。

労働局名	業務説明会 実施日程
福岡労働局	○日程： 会場①7/26(木)、会場②7/30(月) ○場所： ①八幡公共職業安定所 黒崎駅前庁舎（北九州市八幡西区黒崎3-15-3コムシティ6階） ②八重洲博多ビル3階 会議室6（福岡市博多区博多駅東2-18-30） ○時間： 会場①：13時30分～15時00分 15時30分～17時00分 会場②：9時00分～10時30分 11時00分～12時30分 13時30分～15時00分 15時30分～17時00分 【申込・問合せ先】 福岡労働局総務部総務課人事第二係 小屋・稲村（092-411-4741）
佐賀労働局	○日程： 7/27(金)・8/2(木) ○場所： 佐賀公共職業安定所（ハローワーク佐賀）（佐賀市白山2丁目1-15） ○時間： 7/27 9時30分～11時30分 8/2 13時30分～15時30分 【申込・問合せ先】 佐賀労働局総務部総務課人事係 牛島・金子（0952-32-7155）
長崎労働局	○日程： 7/21(土)・7/23(月)・8/2(木) ○場所： 長崎労働局 8階会議室（長崎市万才町7-1 住友生命長崎ビル8階） ○時間： 7/21及び7/23 ①10時30分～12時00分 ②13時30分～15時00分 8/2 10時30分～12時00分 【申込・問合せ先】 長崎労働局総務部総務課人事係 山下・益富（095-801-0020）
熊本労働局	○日程： 8/7(火)・8/8(水)・8/9(木) ○場所： 熊本地方合同庁舎A棟 10階 大会議室（熊本市西区春日2-10-1） ○時間： 8/7・8/8 10時00分～12時00分 8/9 14時00分～16時00分 【申込・問合せ先】 熊本労働局総務部総務課人事係 嘉悦・松本（096-211-1701）
大分労働局	○日程： 7/26(木)・7/31(火)・8/15(水) ○場所： iichiko総合文化センター 4F 小会議室1（大分市高砂町2-50 オアシスひろば21） ○時間： 14時00分～16時30分 【申込・問合せ先】 大分労働局総務部総務課人事係 木本・原田（097-536-3211）
宮崎労働局	○日程： 7/24(火)・7/25(水)・7/26(木)・7/27(金) ○場所： 宮崎合同庁舎2階 共用大会議室（宮崎市橘通東3-1-22） ○時間： 13時30分～16時30分 【申込・問合せ先】 宮崎労働局総務部総務課人事係 川口・後藤（0985-38-8820）
鹿児島労働局	○日程： 7/18(水)・7/24(木) ○場所： 鹿児島合同庁舎3階 第2会議室（鹿児島市山下町13-21） ○時間： ①9時00分～11時00分 ②13時30分～15時30分 【申込・問合せ先】 鹿児島労働局総務部総務課人事係 大村・杉焼（099-223-8275）
沖縄労働局	○日程： 7/30(月)・7/31(火) ○場所： 那覇第二地方合同庁舎1号館 2階（那覇市おもろまち2-1-1） ○時間： 10時00分～11時30分 【申込・問合せ先】 沖縄労働局総務部総務課人事係 仲間・松原（098-868-4003）



九州・沖縄ブロックの労働局では、国家公務員試験一般職試験（大卒程度）の最終合格者を対象として、下記の日程で「官庁訪問（個別質問会）」を開催いたします。ご参加を希望される方は、各労働局へ電話予約をお願いします。なお、官庁訪問の際には、[「官庁訪問記録票」](#)（HP 参照）を記入の上、当日ご持参願います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。 **予約受付：平成30年8月6日（月）14：00以降～**

労働局名	官庁訪問 実施日程
福岡労働局	○日程： 8/22(水)・8/23(木) ○場所： 八重洲博多ビル 11階 ホールA(福岡市博多区博多駅東2-18-30) ○時間： 9時00分～17時00分 【申込・問合せ先】 福岡労働局総務部総務課人事第二係 小屋・稲村（092-411-4741）
佐賀労働局	○日程： 8/22(水)・8/24(金) ○場所： 佐賀労働局総務部総務課（佐賀第二合同庁舎）佐賀市駅前中央3丁目3-20 ○時間： 8/22 9時00分～16時30分 8/24 9時00分～16時00分 【申込・問合せ先】 佐賀労働局総務部総務課人事係 牛島・金子（0952-32-7155）
長崎労働局	○日程： 8/22(水)・8/23(木)・8/24(金) ○場所： 長崎労働局総務部総務課(長崎市万才町7-1 住友生命長崎ビル3階) ○時間： 9時00分～17時00分 【申込・問合せ先】 長崎労働局総務部総務課人事係 山下・益富（095-801-0020）
熊本労働局	○日程： 8/22(水)・8/23(木)・8/24(金) ○場所： 熊本地方合同庁舎 A棟9階 会議室(熊本市西区春日2-10-1) ○時間： 9時00分～17時00分 【申込・問合せ先】 熊本労働局総務部総務課人事係 嘉悦・松本（096-211-1701）
大分労働局	○日程： 8/22(水)・8/23(木)・8/24(金) ○場所： 大分労働局総務部総務課(大分市東春日町17番20号 大分第2ソフィアプラザビル) ○時間： 9時00分～17時00分 【申込・問合せ先】 大分労働局総務部総務課人事係 木本・原田（097-536-3211）
宮崎労働局	○日程： 8/22(水)・8/23(木)・8/24(金) ○場所： 宮崎合同庁舎 2階 相談室1（宮崎市橘通東3-1-22） ○時間： 9時00分～17時00分 【申込・問合せ先】 宮崎労働局総務部総務課人事係 川口・後藤（0985-38-8820）
鹿児島労働局	○日程： 8/22(水)・8/23(木)・8/24(金) ○場所： 鹿児島合同庁舎 3階 第2会議室（鹿児島市山下町13-21） ○時間： 9時00分～17時00分 【申込・問合せ先】 鹿児島労働局総務部総務課人事係 大村・杉焼（099-223-8275）
沖縄労働局	○日程： 8/22(水)・8/23(木)・8/24(金) ○場所： 那覇第二地方合同庁舎 1号館 2階（那覇市おもろまち2-1-1） ○時間： 9時00分～17時00分 【申込・問合せ先】 沖縄労働局総務部総務課人事係 仲間・松原（098-868-4003）

先輩に聞いてみました

- Q1. 自己紹介をお願いします
- Q2. 労働行政を志望した理由は？
- Q3. 現在の仕事内容を教えてください
- Q4. 職場の雰囲気をお願いします
- Q5. 他の労働局での異動経験を聞かせてください
- Q6. 将来の後輩にひと言！



A1 福岡労働局 ハローワーク福岡東 雇用保険給付課の 森川 依奈 です。年齢は23歳で入省2年目になります。出身はくまモンで有名な熊本県熊本市です。

A2 私は人の役に立ちたいという思いがあり就職活動をしていましたが、なかなかうまくいかずハローワークに来所したことがありました。ハローワークではいろいろな相談にのっていただき自分自身を考え直す時間ができ自然と「ありがとうございました。」という言葉がでてきました。その時自分がしたい仕事である、人の役に立ちたいという思いとつながり志望しました。

A3 現在、雇用保険給付課に所属しており、失業された方が次のお仕事を見つけるまでの間、雇用保険の支払いをする業務を担当しています。利用者の生活と直接関わることなので難しいことが多々ありますが、その分やりがいを感じることができる仕事です。

A4 入省したばかりのころは不安でいっぱいでしたが、課長をはじめ明るく楽しい方が多いため、とてもいい雰囲気です。また、上司や先輩は優しい方が多く、分からないことや困ったことがあった場合、いつも助けていただいています。

A6 就職という重要な選択をしていくなかで、迷われることも多いと思います。あの時こうしておけばよかったという後悔をしないためにも、色々な官庁を訪問し、たくさん話を聞いて、各官庁の雰囲気を感じてみてください。その中から労働局を選んでいただけたら嬉しいです。みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。



森川 依奈
(平成29年4月1日採用)

A1 福岡労働局 ハローワーク八幡 求人・事業所部門の 木寺 秀人 です。年齢は21歳で入省2年目になります。

出身は、世界遺産で有名な沖ノ島と宗像大社のある福岡県宗像市です。

A2 私は元々警察官を目指していましたが、最終的には落ちてしまったのですが、その後に労働局の方から電話をいただき、面接を受けることとなりました。

正直連絡をいただくまでは労働局のことは全く知りませんでした。その後調べていくうちに窓口業務が多いと感じ、人と話すのが好きなこともあり志望しました。

A3 求人・事業所部門では企業の方が「人を雇いたい！」ということで求人を出しに来られるところですが、法律が多くからんでいることもあり、仕事をしていくたびに覚えることが増えて大変ですが企業の方から「人決まりました！」とわざわざ言いに来ていただいたり、自分がアドバイスをした求人が充足したりするとやはり嬉しいです。

A4 仕事はどんなところでも最初大変で、だんだんできるようになっていくものだと思います。そのため、一番大事だと思うのは職場の雰囲気だとか人間関係だと考えています。

その点、私の職場では優しく気さくに話してくださる方ばかりで笑顔になることも多く、とても仕事がしやすい職場です。おそらく他の先輩方も同じような内容を書いていると思います。がそれだけ仕事がしやすい人が多く集まっている職場なのではないと思います。

又、同期も22名いるのですが様々な個性があって面白く、高い服を買うのを毎回心配してくれるような優しい人が多くて毎回集まるのが楽しみです。

A6 社会人になれば大変だなーと思うこともありますが学生の頃より楽しいと思えることも多々あります。例えば、私は労働局の野球とサッカーの愛好会に所属していますが毎回参加し、他の職員と飲み行くことも新鮮で面白いですし、休日もより充実したものになっています。

もし、一緒に働くことになれば仕事を頑張るだけでなく何事も楽しんでいきましょう。

木寺 秀人
(平成29年4月1日採用)



- A1** 佐賀労働局ハローワーク佐賀 求人部門の 桃谷 花凜 です。年齢は27歳で入省6年目になります。出身は、有田焼で有名な佐賀県有田町です。
- A2** 地方行政では幅広い分野で仕事ができますが、国家公務員は各官庁で専門的な分野の仕事ができます。私は大学で社会保障法のゼミに所属し、学習したことを活かせる職に就きたいと思い、労働行政を志望しました。一番の決め手は、人事担当の方が親身で、丁寧に対応していただいたことです。
- A3** これまでは、職員の給与・旅費・物品等を管理する庶務課、雇用保険の失業給付や適用関係の部署に所属していました。現在は、事業所の方が従業員を募集するための求人部門に所属します。求人票の法令順守のチェック、いかに応募しやすい求人票を作成できるか事業主にアドバイスするなど、日々奮闘しています。
- A4** 職場全体があたたかく、働きやすいの一言です。上司、諸先輩方にすぐ相談でき、気さくに話しかけていただき、毎日円滑に業務を行うことができます。プライベートでは、バトミントンや観光、業務終了後に食事や飲みに行くことも多く楽しく過ごしています。
- A5** 長崎、大分と異動し、佐賀に定着しました。各局のやり方や雰囲気学ぶことはもちろんですが、一番の強みは人との出会いです。4年間で出会えた方々とは、今でも連絡を取り合い、近況や情報共有を行うことで、各局のパイプ役になることができます。また、研修等で全国各地に仲間をつくることができます。
- A6** どの行政でも国民のためにつながる仕事ですが、労働局は国家公務員の中でも、生活する上で一番の基盤になる「働く」ことをサポートし、国民との関わりが一番ある官庁だと思います。人と接することが好きな方、人の役に立ちたいと思う方は、やりがいのある仕事です。一緒に働けることを、心待ちにしています(^^)！

桃谷 花凜
(平成25年4月1日採用)



A1 佐賀労働局 総務部総務課 小柳 駿一 です。年齢は24で入省5年目になります。出身は佐賀県佐賀市です。

A2 高校時代、就職か進学で迷っていました。学校にある求人票を見たり、ネットで大学・専門学校を調べていましたが、ある時、ハローワークに行ってどういった仕事があるのかを調べに行きました。その時にお客さんに丁寧に接客している職員さんの姿を見て、自分もその時の職員さんのように人に関わり、人の役に立てるような仕事をしたいと思い志望しました。

A3 採用から4年間はハローワークで雇用保険業務を行っていました。現在はこれまでの窓口業務とは違い、労働局総務課で職員の福利厚生に関する業務を行っています。職員の皆さんを支える大事な仕事だと思い、日々やりがいを感じています。

A4 今まで2回異動を経験しましたが、どの職場でも優しく良い方ばかりでした。すごく働きやすい職場だと思います。

A5 採用から2年間は千葉局で、昨年まで東京局の方でお世話になっていました。佐賀を離れる事は寂しく、不安に感じていましたが佐賀ではできないような貴重な経験ができ、自分自身の成長を感じた4年間でした。佐賀に帰ってきた今でもお互いの情報交換の為、頻繁に連絡をとっています。最初の寂しい気持ちはどこにいつてしまったのか、また向こうに戻りたいと思える異動経験でした。

A6 労働行政は人と密接に関わる仕事です。「人の仕事をして役に立ちたい」そう思っている方がいればぜひ労働局を選んで下さい。責任とやりがいを感じますし、自分自身が成長できる職場だと思います。

労働行政に興味のある方、人の役に立てる仕事をしたいと思っている方、ぜひ私たちと一緒に働いてみませんか？



小柳 駿一
(平成26年4月1日採用)

A1 長崎労働局 ハローワークプラザ長崎 求人業務担当の 広瀬 新悟 です。年齢は23歳で入省5年目になります。出身は、日本のひなた宮崎県宮崎市です。

A2 まず、行政サービスの中でも、国民の生活に一番直結していると思ったからです。仕事をして収入を得るというのは、誰にでも必要なことで、人生で一番多くの時間を費やすものです。そんな仕事を探す方の為の手助けができるのではないかと考え志望しました。

A3 これまでは、雇用保険業務や、生活保護受給者等の就職支援事業に携わり、本年4月より求人業務を担当しております。ハローワークには、様々な事情を抱えた方々がいらっしゃいます。そういった方に対して、対応をするというのは、簡単なことではなく正解が一つでない為、難しくもやりがいがあります。

A4 利用者の方と直接対応することが多いので、職員の方も優しく、相談しやすい雰囲気、休みも取りやすいです。また、同僚とはよく飲みに行ったり、休日にも交流を深めたりと仲良くしています。また、県によっては、ボウリングや、バレーボール大会、定期的にレクリエーション活動をしているところもありました。

A5 宮崎→鹿児島→長崎と異動をしておりますが、同じ業務でも各県によって様々な工夫をされており、学ぶことが多かったです。他県での人脈を広めることもできますし、その土地の食べ物を味わったり、観光ができるのも魅力のひとつですね。

A6 労働局は、他の省庁と比べて、直接利用者と接する機会が多いです。難しく悩んでしまうことも多々ありますが、その分、達成感や直接感謝の言葉をいただくことも多くありますので、非常にやりがいがあります。また、労働局は若手も多く、たくさんの仲間と交流を深めることもできます。是非とも一緒に労働行政を盛り上げていきましょう！！

広瀬 新悟
(平成26年4月1日採用)



A1 長崎労働局 ハローワーク佐世保 雇用保険適用課の 松尾 あさひ です。年齢は22歳で入省3年目になります。出身は、福岡県です。

A2 業務説明会に参加した際、困っている人を直接手助けすることができる職場だと思い、興味を持ったことがきっかけです。

A3 これまでは、失業中の方へ給付金を支給する雇用保険給付関係業務、求人受理や求人票のチェック等を行う業務を担当しました。現在は、事業主の雇用保険手続き等を行う雇用保険適用関係業務を担当しています。

A4 わからないことや困ったことがあれば、上司や同僚へ気軽に質問・相談ができる職場です。フットサルなどのレクリエーション活動もあります。

A5 採用後、佐賀局で2年間勤務し、今年の4月からは長崎局で勤務しています。
慣れない土地での生活に不安もありましたが、同世代の知り合いが増えたこともあり、業務終了後や休日など楽しく過ごしています！

A6 各官庁で業務も異なります。業務や雰囲気を知るいい機会だと思うので、積極的に官庁訪問してみてください。

労働局はアットホームな雰囲気もあり、働きやすい職場です。

仕事をしていると大変なこともあります。利用者から感謝の言葉をいただいたときはうれしいですし、とてもやりがいを感じることができます。

労働行政に興味のある方、お待ちしております。

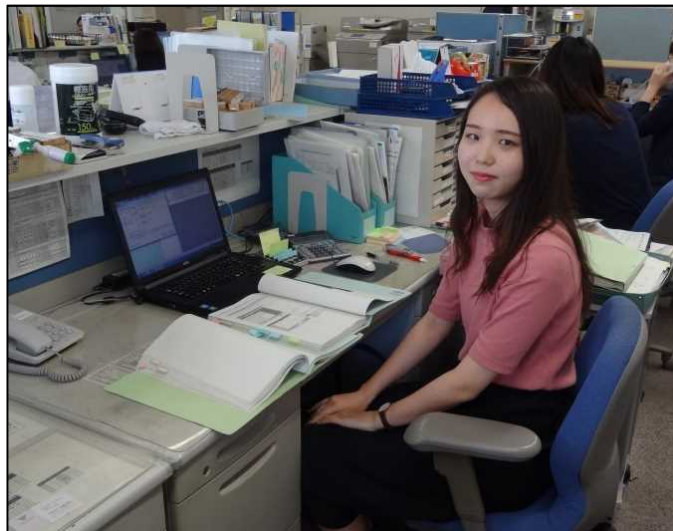
ぜひ私たちと一緒に働きましょう！

松尾 あさひ
(平成28年4月1日採用)



- A1** 熊本労働局 総務部総務課の 馬場 早希 です。年齢は20歳で入省2年目になります。出身は、熊本県熊本市です。
- A2** 熊本地震後、職場が被災し仕事を失った方たちによってハローワークに長蛇の列ができているのを見て、人々の就職をサポートしたいと思い、労働行政を志望しました。
- A3** 1年目は、労働局の雇用環境・均等室で業務を行いました。現在は、労働局の総務課で会計業務をしています。ハローワークや労働基準監督署で円滑に業務が行われるようサポートする部署なので、やりがいを感じています。
- A4** 上司や先輩は、分からないことを質問した際には丁寧に教えてくださり、小さなことでも相談に乗ってくださる優しい方ばかりです。
- A6** 労働行政は、人々の生活に身近で、やりがいを感じられる職場です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

馬場 早希
(平成29年4月1日採用)



A1 熊本労働局 ハローワーク熊本 雇用保険適用課の西川 卓也です。年齢は24歳で入省2年目になります。出身は福岡県北九州市です。

A2 もともと人をサポートすることが好きでしたので、働く方々や働こうとする方々の支援ができる労働行政に魅力を感じていました。そして、説明会や官庁訪問を通して、困っている人を直接的に支援していきたいという思いを強め、志望しました。

A3 現在は雇用保険の適用業務をしています。主に事業所の方が提出される雇用保険の資格取得届や喪失届の手続きを行っています。覚えることが多く、苦勞することもあります。他の業務でも活きる経験を積んでいると実感でき、日々やりがいを感じています。

A4 職場の雰囲気はとても良いです。先輩や上司の方々は何でも優しく教えてくださいまし、業務以外のことでも気さくに話すことができます。休暇等もとやすい環境で、私生活も充実しています。

A6 労働行政は、人と関わり支援していくことを通して自分も大きく成長できる職場だと思っています。国民の関心や期待が高い分、やりがいも感じられます。少しでも興味を持たれた方がいらっしゃれば、ぜひ私たちと一緒に働きましょう。

西川 卓也
(平成29年4月1日採用)



A1 大分労働局 ハローワーク大分 雇用保険給付課の玉田 恵理です。年齢は25歳で入省2年目です。出身は大分県豊後大野市です。

A2 自分自身就職活動の中で様々な悩みを持ち、周りの人に支えられた経験があったので、同じような境遇の方の支援に携わりたいと思ったのがきっかけです。そして人生の大半を占める「働く」ということの充実を図るために、重要な役割を担うことが出来る労働行政を志望しました。

A3 現在は雇用保険の給付業務を担当しています。失業中の方の生活を安定させるために必要な給付を行い、早期の再就職を支援する仕事です。様々な事情で退職された方の話を聞いたうえで、その方に合った制度の説明を行い納得して頂くためには難しいことも多いですが、分りやすかった等の感謝の言葉を頂けることもあり、やりがいを感じています。

A4 職場自体若手の数は少ないですが周りは温かい方が多く、雰囲気の良い職場です。他部署の方とのつながりも強く、仕事の相談なども相談しやすい環境なのでとても心強く感じています。

A6 労働問題は社会の関心が高く日頃耳にする機会が多いように、私たちの生活から切り離すことのできない重要な問題です。労働局はその分野に第一線で携わることができる、責任とやりがいのある仕事を担っています。また多くの人と関わりそれぞれの考えに触れることで、自分の視野を広げていけるところも大きな魅力と感じています。少しでも労働行政に興味を持たれた方は是非私たちと一緒に働きましょう。

玉田 恵理
(平成29年4月1日採用)



A1 大分労働局 雇用環境・均等室の 内藤 慶一郎 です。年齢は 27 歳で入省 2 年目になります。出身は、河豚で有名な大分県臼杵市出身です。

A2 人が生きていく中で、また幸せを考える中で最も重要なことは何かを考えたときに、私にとってそれは人生において長くかかわっていく「仕事」であると感じ、そうした仕事の方面から人々の幸せに貢献できる労働行政に魅力を感じ志望しました。また訪問時に対応して下さった職員の方々がとても親切で、風通しのよい職場であると感じたことも大きな理由のひとつです。

A3 入省してから雇用環境・均等室で助成金業務を担当しています。働き方改革で挙げられているような育児・介護休業を取りやすい職場や労働時間の短縮を促すため等の助成金の審査・広報等を行っています。助成金の専門的な知識と責任を求められる仕事であり、大変なことも多いですが、国の施策に近いところで仕事ができるおもしろさと会社の職場環境の向上に役立っていることにやりがいを感じることができます。

A4 職員のみなさんは優しい方ばかりで、職場の風通しも良いので、困っていればすぐに相談できます。初めての業務でわからないことや困難な問題があったときも、一緒に考えて頂いて助けられています。有志での飲み会等もあり、職場外でも充実しています。

A6 みなさん各官庁を訪問して様々な行政を見聞きするかと思いますが、その中でも労働局はワークライフバランスを推進し、県外の異動もほとんどない官庁であるため、将来設計をしやすい職場でしょう。また人と関わっていく仕事であるため、そこから得られる達成感もより直接的に感じ取ることができます。そうした労働局の仕事に魅力を感じた方は是非志望して頂きたいです。そして皆さんと一緒に仕事ができればとても嬉しいです。

内藤 慶一郎
(平成29年4月1日採用)



A1 宮崎労働局 雇用環境・均等室の 前田 七海 です。年齢は22歳で入省1年目になります。出身は白玉饅頭が有名な宮崎県国富町です。

A2 身内の仕事の影響もあり、働くということは人々の生活の基盤を形成していくうえで重要な役割を果たしていると感じるようになりました。一人一人がやりがいを持って働き続けることができる環境を整備して、生活が豊かでいきいきと過ごせる手助けをしたいと思い、労働行政を志望しました。

A3 雇用環境・均等室の中でも指導係に所属し、育児・介護休業法、次世代法の担当をしています。具体的に、一つ目は企業に対し育児・介護休業法に沿った規定整備されているかチェックをしたり、企業や労働者の相談をうけたりします。二つ目は次世代法に基づく一般事業主行動計画を策定してもらい、一定の要件を満たした優良企業に対し、「子育てサポート企業」としてくるみんマークの認定をしています。

A4 まだまだ分からないことが多いのですが、周りの先輩方に支えてもらっています。みなさん優しい方なので、気軽に質問もしやすいです。まだ雇用環境・均等室に配属されて間もないですが、法律や企業指導、相談業務など覚えることがたくさんあり、大変ではありますが、研修も充実しているので安心して働くことができると思います。

A6 業務説明会や官庁訪問に積極的に参加してみて、各官庁の雰囲気を感じてみることをお勧めします。

私は、労働局の官庁訪問に参加してみて、ワークライフバランスがしっかりしていることと、先輩方の親しみやすい雰囲気にひかれました。

これから先長いこと付き合っていく就職先を決めるのはとても大変なことだと思います。私も最後まで悩んでいました。たくさん悩んで自分が納得した就職先を見つけてください！

皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。

前田 七海
(平成30年4月1日採用)



- A1** 宮崎労働局所属ハローワーク宮崎、雇用保険給付課の 釘宮 涼太 と申します。26 歳で、入省 3 年目となります。出身は、温泉で有名な大分県です。
- A2** 私は、大学を卒業してから就職が決まらない時期がありました。仕事が決まらず不安に思うことが多々ありました。少しでもそのような不安を抱えている人の役に立ちたいと思い労働行政を志望しました。
- A3** 現在は、失業等給付の支給事務を中心に行っています。お金が絡むので、制度の説明等にはかなり神経を使い大変な面もありますが、「わからなくて困っていたので助かった」などの感謝の言葉をいただくことも多くあるのでやりがいがある仕事だと思います。
- A4** 失業者の就職のお世話をする職場だからかもしれませんが、上司、先輩は優しい方々ばかりです。仕事上でわからないことがあれば優しく教えてくださいます。また、福利厚生も充実しており安心して働ける職場だと思います。
- A5** 入省 3 年目の今年から局間異動により宮崎労働局で勤務しています。業務の内容自体はこの労働局でも同じなのですが、その業務のやり方などは、昨年まで在籍していた大分局と違うと感じています。局間異動で勤務した局の良いと思ったところをその後に活かせるのではないかと考えています。
- A6** 労働行政は国民の皆様に、より身近で接する行政だと感じます。難しい部分もありますが、多くのやりがいを感じられる職場だと思います。行政にも様々な分野がありますが、ぜひ労働行政を選択していただき、一緒に仕事ができればと思います。

釘宮 涼太
(平成 28 年 4 月 1 日採用)



A1 鹿児島労働局 名瀬労働基準監督署 労災課の 竹之下 直樹 です。年齢は 32 歳で入省 14 年目になります。生まれは宮崎、育ちは鹿児島です。現在、「西郷どん」のゆかりの地「奄美大島」に単身赴任中です。

A2 正直なところ、労働局（労働基準行政）のイメージは漠然としたものでしたが、働く人々の環境を守ったり、労働災害にあった人への各種補償を行ったりする仕事は、公務員の志望動機である「人々の支えになれる仕事」に通ずるものがあると感じ、労働基準行政への道へと進みました。

A3 労災課では、労働災害で負傷等した労働者の請求に応じ、診療費や薬剤費に対する補償、仕事に就けない期間に対する補償、後遺障害に対する補償、死亡災害時の遺族に対する補償など様々な保険給付を行うための事務処理を行う仕事メインです。請求件数が多い中、単に給付金を支払うだけでなく、調査確認を行ったり、認定基準に照らした検討を行ったりしながら処理を行うため容易ではありませんが、1 日でも早い被災労働者やご遺族の救済に向けて、日々やりがいを感じています。

A4 同年代が少ないことが残念ですが、上司や先輩は優しい方が多いので、仕事上の話だけではなく、くだらない話も割とでき、雰囲気の良い職場環境にあると思います。職場のメンバーで舟こぎ大会（奄美大島の一大イベント）にも参加します！

興味がある方は YouTube で「労働局」「奄美」「舟こぎ」で検索してみてください。過去の先輩方の雄姿??が観れます。

A6 労働基準行政の仕事も大変ではありますが、いろんな業種で働く人々のために、多くの方がより良い環境で、安心して働くことができるよう、一緒に働いてみませんか。

竹之下 直樹
(平成 17 年 4 月 1 日採用)



A1 鹿児島労働局 ハローワーク鹿児島 雇用保険適用課の 中原 真帆 です。年齢は 22 歳で、入省 4 年目になります。出身は綾照葉大吊り橋で有名な宮崎県綾町です。

A2 地元での就職を希望しており、一度は県外に異動がありますが、その後は自分の希望する県に定着し勤務できるということで志望しました。

また、福利厚生がしっかりしており、女性にとっても子育てしながら働きやすい職場だと思ったからです。労働行政は他の行政よりも国民の方々と接する機会が多いため、やりがいを感じることでできる仕事だと思ったのもきっかけの一つです。

A3 入省後の 2 年間と鹿児島に異動してからの半年間は、雇用保険給付係として失業等給付の支給業務等を行っていました。現在は雇用保険適用係として、事業主が新しく人を雇用した際や、従業員が退職した際の手続き等を行っています。新しい業務につく度に、様々なことを学ぶことができ、日々成長できる職場だと思います。

A4 上司、同僚ともに優しい方が多く、いつも和気あいあいとしています。また、若手同士の交流を深めるためにレクレーションや飲み会を行ったりしています。

A5 地元を離れて一人暮らしをすることに不安がありましたが、異動先でしか出来ない経験をすることができ、自分自身成長できたと思います。異動先では様々な出会いもあり、幅広い人脈を作ることができました。

A6 労働行政は人々の生活や人生そのものに深く関わる仕事であるため、やりがいを感じることでできる職場だと思います。みなさんと一緒にお仕事が出来れば幸いです。



中原 真帆
(平成 27 年 4 月 1 日採用)

A1 沖縄労働局 ハローワーク沖縄 雇用保険給付課の 砂川 裕 です。平成24年4月に入省して、今年で7年目になります。

A2 大学時代に地域行政について学んでおり、将来は地域の人役に立てる仕事に就きたいと考えていました。そして官庁訪問の際に労働行政が行政の中でも直に国民・地域の方々と触れ合う機会が多い職場であると感じ志望しました。

また、先輩方の話を聞く機会があり、活気のある働きやすい職場だと感じた点も志望したきっかけのひとつです。

A3 これまで、求職者の方に失業保険の支給を行う給付業務や事業主の雇用保険手続等を行う適用業務、職業紹介部門での紹介業務や訓練業務と様々な業務を経験しました。

現在は再び給付業務に就いています。

A4 職場の上司や先輩方は優しく、気さくな方が多いため、困ったときには気軽に相談ができ、助けられながら仕事ができています。

仕事以外では野球やバドミントンなどスポーツも行っており、また、飲み会では先輩や後輩との交流の場も多く、プライベートでも楽しく過ごせています。

A5 はじめての県外ということもあり、いろいろと苦労することもありましたが、2年間宮崎で経験したことは今の業務に大いに活かしています。また、他局への異動により広く人脈を作ることができ仕事ではもちろん、プライベートでも交流することができています。

A6 労働行政は人々の生活に直接関わる分、国民の関心・期待が高いため、責任も大きいですが、大変やりがいを感じますし、自分自身の成長にも繋げることができると思います。

ぜひ、みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています

砂川 裕
(平成24年4月1日採用)



A1 沖縄労働局ハローワーク名護 管理課給付係の 仲村 妃乃子 です。年齢は25歳で、今年で入省2年目になります。出身地は沖縄県那覇市です。

A2 大学で労働法を学び、色々な人が働きやすい職場環境づくりに携わってみたいと思ったのがきっかけです。1日の多くの時間を職場で過ごす中、その環境を整えることは働く人の生活の質の向上に資することができるのではと思い、労働局を志望しました。

A3 1年目は雇用保険適用係として、従業員の雇用保険加入手続きや、会社の雇用保険に関する適切な手続きについて案内をしていました。2年目の現在は雇用保険給付係として、仕事を辞めた方に対する給付金の手続きや、専門学校に通う方への学費補助のような給付金の手続きをしています。どちらも働く人の生活に関わるものになるので業務において日々責任を感じていますが、その分「ありがとう」という言葉をもらった時のやりがいは大きいです。

A4 職場環境にとっても恵まれていると日々感じています。上司、先輩の方々はとても優しく、また知識も豊富であり、わからない部分については丁寧に教えていただいています。また、仕事のあとバトミントンやテニスをしたり、ご飯や飲みに行ったりと、職員同士非常に仲が良いのも特長です。

A6 日々の業務は責任が重く、また業務で求められる知識も専門的なものが多く日々勉強の毎日ですが、とてもやりがいのある仕事だと思います。皆さんもぜひ一緒に労働局で働いてみませんか？

仲村 妃乃子
(平成29年4月1日採用)



